

2022年2月海洋観測結果について

1月25日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕	ST-1	13m	133.40	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
ライオン	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

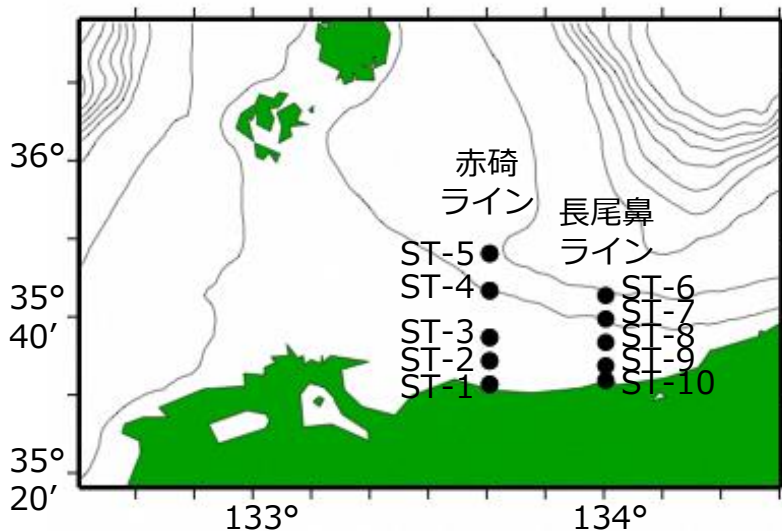


図1 観測定点

【鉛直分布図】

今月も海況が悪かったため長尾鼻ラインのみの観測になります。

12月観測時と比べ、表層水温は12-13℃程度に低下しました。水深100以深では10℃以下に低下していました。

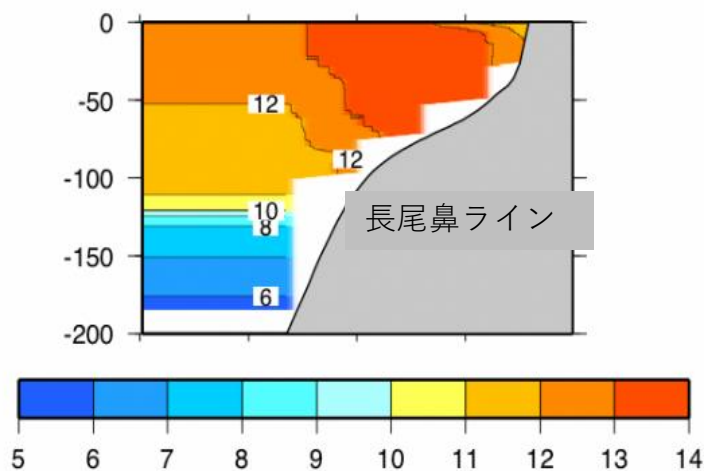


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2022年2月観測時点では、表層（水深0m）が寒気により冷却され中層（水深30m）より水温が低くなっていました。平年水温と比較すると水深0～50mで0.1～0.5℃高くなっていました。

底層（水深90m）の水温は平年より0.5℃低くなっていました。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	長尾鼻ライン (134° 00')			
水深帯	0m	30m	50m	90m
2022年	12.6	13.1	12.8	11.9
前年	12.9	13.2	13.2	13.2
2010-21年平均	12.4	12.7	12.6	12.4
平年差	0.1	0.5	0.2	-0.5